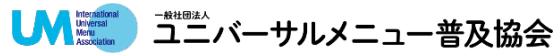


# Press Release



2020年6月8日

## 新型コロナウイルス感染症対策行政サービス情報に関する オープンデータフォーマット標準化支援を行いました ～一般社団法人コード・フォー・ジャパンとの連携支援～

一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会(所在地:東京都港区 代表理事:國領二郎 以下、「UM 協会」)は、新型コロナウイルス感染症対策として国・省庁および自治体が提供する行政サービス情報を、共通の様式かつ機械判読性が高いデータ形式で公開するためのオープンデータフォーマットの標準化支援を行いました。本フォーマットは、一般社団法人 コード・フォー・ジャパン(以下、「Code for Japan」、代表:関治之)より、公開されました。

◆オープンデータ項目定義書は下記 URL からご確認いただけます。

<https://www.code4japan.org/activity/stopcovid19#doc>

新型コロナウイルス感染症対策のため、国や自治体では様々な支援制度が創設されています。こうした支援制度の情報を、より多くの人に迅速に届けなければいけない、という課題に関し、国が公開したコロナ禍に対する支援制度情報の標準フォーマット(※1)に準拠した、自治体向けの行政制度情報データの標準フォーマットを、Code For Japan が追加掲載しました(※2)。この行政制度情報データ標準フォーマットは、UM 協会の支援に基づき、「ユニバーサルメニュー®(※3)」基準による行政サービス情報のデータ項目整理分類、構造化手法を利用したものです。

各自治体は、本行政制度情報データ標準フォーマットを参考にすることによって、行政制度情報について共通の様式かつ機械判読性あるデータ形式で情報を公開することができます。結果、民間企業やシビックテック団体などが行政制度情報を自社サービスに組み込んだりすることによって、行政の公式情報が迅速に多くの人へと届けられ、情報発信の効率化と情報流通の促進が期待できます。

UM 協会は、各自治体が共通のデータフォーマットで、独自の行政制度支援制度情報をオープンデータ化することをサポートし、コロナ禍を含めた今後の災害被災者に対する経済復興を早期に実現するための行政サービス情報の流通に貢献してまいります。

※1 <https://www.meti.go.jp/covid-19/info-service.html>

※2 <https://www.code4japan.org/activity/stopcovid19>

※3 「ユニバーサルメニュー®」は次の3つの特徴を持つよう設計されています。

1) 利用者にとってよりわかりやすい内容であること

デザインだけでなく、利用者がより身近に感じるメニューの文言、順番、分類等、サイトの内容面に関する、誰もが利用できる使いやすい設計の手法。

2) 国・自治体間で共有できるメニュー体系であること

根拠法などをベースにした国・自治体間の行政サービスの共通性に着目し、国・自治体など行政機関の間で共有できるメニュー。

3) 利用者参加のもとに内容をよりよくしていく継続的な活動であること

一部の専門家だけでなく、主婦、学生、シニア、障害者など、そのサイトを実際に利用する様々な利用の“ユニバーサルな参加”を得て行政サービスに反映するツール。

◆本リリースに関する問い合わせ先

一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会 事務局：北野

TEL:03-6452-8724 E-mail:pr@asukoe.org